

南三陸 復興まちづくり通信

第68号（令和2年2月発行）



一般社団法人 復興みなさん会

復興みなさん会は平成23年10月から、南三陸町内で東日本大震災の復興支援を継続しています。町内外の皆さまに当会の活動の内容をご理解いただくとともに、復興の最新情報をお伝えすることで、共に地域の再建への道を歩んでいただけるよう『南三陸復興まちづくり通信』を毎月発行しています。

南三陸町の仮設住宅 8年9ヶ月で解消！

南三陸町が東日本大震災の被災者向けに整備した仮設住宅の最後の入居者2世帯4人が12月20日に退去、震災から8年9ヶ月を経て仮設住宅が解消されました。町内と登米市内に58団地計2,195戸が整備され、2012年のピーク時には5,841人が暮らしていました。町外の仮設住宅は解体が完了。現在も残っている町内3団地のうち、沼田2期と吉野沢は本年度中に解体を終える予定で、町が建設した廻館団地は町営住宅としての活用が検討されています。



（解体工事が進む吉野沢仮設＝1月24日撮影）



（公開に向けて準備が進む標本展示のコーナー）

自然環境活用センター完成 新年から業務開始

東日本大震災で被災し、南三陸町が整備を進めてきた自然環境活用センターが完成し、1月6日から業務を開始しました。新センターは戸倉公民館（旧戸倉中学校）の2階を改修して整備され、面積は510平方メートル。調査・研究のための実験室、飼育室や標本展示室、ワークショップや研修に活用する研修室などが整備されました。ラムサール条約に登録された志津川湾を始め、南三陸の自然をフィールドにした大学の研究者ら専門家の調査・研究や、町内外の子どもたちの環境学習の拠点として活用されます。

志津川沼田東行政区が初めての新年会

志津川東復興公営住宅の集会所で1月12日、沼田東行政区（山岸るい子区長、112世帯）の「新年会」が行われました。昨年5月に行政区が発足してから初めての新年会で、住民65人が参加しました。山岸区長が「新しい行政区がスタートして最初の新年会です。どうぞゆっくり楽しんでください」と挨拶。菅原塚夫さんの音頭で乾杯の後、お祝いの仕出し料理などをつまみながら歓談。カラオケやビンゴゲームなどで会場は大いに盛り上がりました。



志津川中央復興公営住宅で交流餅つき大会

志津川中央復興公営住宅（入居 147 世帯）で 1 月 26 日、餅つき大会が行われました。カリタス南三陸と住宅入居者のサークル「笑福会」が共催したもので、入居者など 15 人が参加しました。集会所前で行われた餅つきでは、周りから「ヨイショ、ヨイショ」の掛け声も飛び、とても賑やかな餅つきでした。搗き上がった餅は早速、雑煮やあんこ餅、きな粉餅、大根おろしと醤油を絡めたからみ餅にして食べました。



「歌津地区支援の会一燈」がネットワーク会議

歌津地区でコミュニティ支援活動を行っている「復興支援の会一燈」（小野寺寛会長、会員約 50 人）が 12 月 18 日、今年度第 3 回目のネットワーク会議を開催しました。歌津復興交流センター（旧伊里前保育所）で行われた会議には行政区長、契約会長、自治会長、小・中学校長など 29 人が出席。10 月以降の活動状況について報告が行われたほか、各団体からの情報を共有しました。伊里前低地部の利用計画については、今後も役場担当課と話し合いを継続することとなりました。



地区挙げて「グラウンドゴルフ大会」開催

歌津支援の会一燈が主催する「地域交流グラウンドゴルフ初心者大会」が 12 月 8 日、歌津復興交流センターの芝生広場で開催され、歌津各地域から 36 人が参加しました。気温は低かったものの好天に恵まれ、4 つのグループに分かれて 8 ホール 2 ラウンドでスコアを競いました。同広場は男性の交流会参加者を増やす狙いで一昨年秋に整備されました。専用の芝生のコースが好評で、昨年 1 年間で延べ約 3,600 人が利用。高齢者の健康づくりにも役立っています。



被災したひとたちが支援を本当に必要とするのはこれからです。

被災したひとたちが支援を本当に必要とするのはこれからです。

【あとかぎ】
6434人が犠牲になった阪神大震災から17日で25年が経ちました。阪神の被災地では四半世紀の間にコミュニティのありようが変化しました。被災者が亡くなったり転出が進んだりして空き室が一般の公営住宅に転用されて、よそから転入してくる世帯も増え、入れ替わりが激しくなって、「絆」の維持が困難になっています。被災者の「孤独死」も後を絶ちません。

来月11日で東日本大震災から丸9年になります。南三陸町においても、昨年末で仮設住宅が解消し、被災者は自宅を再建したり、公営住宅に入居したりして、住宅再建については一区切りがつけました。一方で、経済的に苦しい生活を強いられる人や年齢を重ね、体調悪化で家にこもりがちの人、家族を失い孤独に苦しんでいる人も大勢います。

一般社団法人 復興みなさん会

〒986-0751 宮城県本吉郡南三陸町志津川字上の山 26
上山八幡宮 社務所内 minasan.msrk@gmail.com

当会は今年度、みやぎ地域復興支援助成金（宮城県）、おらほのまちづくり支援事業補助金（南三陸町）、みやぎチャレンジプロジェクト助成金（宮城県共同募金会）の支援をいただき活動しています。